

第5回福岡県薬剤師会学術大会の開催について

公益社団法人 福岡県薬剤師会

平素より本会会務に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、令和6年2月18日（日）に薬剤師が臨床研究の成果を発表する機会を提供し、資質向上につながるよう「第5回福岡県薬剤師会学術大会」を開催いたします。

今回の学術大会では、薬剤師を取り巻く状況が大きく変化する中、地域医療を担う一員として様々な場面で薬を活かして活躍（活薬）している薬剤師に情報共有・討論する機会として日頃の活動や研究成果を発表していただきます。また、「がんばろう！地域で活薬する薬剤師へ」のテーマに沿った特別講演、シンポジウムを行います。多くの薬局薬剤師、病院薬剤師等による研究成果の発表や連携している姿を確認できるとともに、目指すべき薬剤師像を考える機会になることと存じます。

つきましては、九州・山口各県の薬剤師の方々にもご参加いただきたく、下記のとおり参加者募集を行いますので、貴会会員へご周知いただきますようよろしくお願い申し上げます。

記

日 時：令和6年2月18日（日）10時から17時

開催方法：アクロス福岡イベントホール・交流ギャラリーおよびWeb 研修（ハイブリッド開催）

会場：アクロス福岡 〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神1-1-1

URL <https://www.acros.or.jp/access/>

テーマ：がんばろう！地域で活薬する薬剤師へ

内容：特別講演、シンポジウム、一般演題（口頭発表・ポスター発表）、くすりのセミナー（県民向け）

講演①「これからの医療機器等と薬剤師・薬局」

厚生労働省医薬局 医療機器審査管理課長 中山 智紀

講演②「OTC 医薬品の今後と、調剤を含めた薬剤師・薬局の課題とその解決方策について」

日本 OTC 医薬品協会理事長 磯部 総一郎

シンポジウム：福岡県在宅医療シンポジウム～多様化する薬剤師サービスと未来～基調講演「在宅医療と多職種連携における薬剤師への期待」

医療法人いちのせファミリークリニック院長 一ノ瀬 英史

講演①「地域医療における薬剤師と多職種連携」

株式会社ヒガシファルマ 代表取締役 東 誠司

講演②「がん治療患者に対する認定薬局としての関わり」

福岡市薬剤師会薬局七隈店 副薬局長 加藤 正久

講演③「薬局における在宅療養中の医療的ケア児への対応」

八幡薬剤師会薬局 管理薬剤師 大石 博美

参加登録方法：日本薬剤師会研修プラットフォームよりお申込みください

URL <https://nichiyaku.manaable.com/login>

参加費：会員・非会員ともに1,000円、薬学生 無料

参加登録：令和5年11月1日（水）14時から令和6年1月10日（水）17時まで

研修単位：日本薬剤師研修センターの単位を取得予定

日病薬病院薬学認定薬剤師制度 研修単位取得予定（会場参加者のみ）定員：アクロス福岡での参加900名、Web 参加3,000名 ※定員となり次第、申込受付を終了させていただきます

主催：公益社団法人福岡県薬剤師会

共催：一般社団法人福岡県病院薬剤師会

その他：講演要旨集（紙媒体）はアクロス福岡での参加者のみにお渡しいたします

Web 参加者への講演要旨集はデータでのお渡しとなります。

以上